



産業育成が大幅増 道路整備が大幅減

今回のアンケートの回収率は、昨年度の416件を34件下回る382件の回答があり、38.2%となっています。



平成22年度 市民アンケート

ふるさと留萌への想いをお聞きしました

市民の満足度ランキング

順位	調査項目	満足度	昨年度との比
1	文化・歴史を大切にしたい	64.3%	↓
2	自然のすばらしさ	64.2%	↓
3	健康の管理に気をつけている	55.8%	↓
4	栄養バランスの取れた給食メニューであること	50.2%	↑
5	地域の産業を育成し、支援すること	45.3%	↑
6	ごみを減らし、リサイクルすること	41.2%	↓
7	留萌のまちなみ(景観・景色・眺め)のすばらしさ	41.0%	↓
8	自然に親しむ機会があること	40.9%	↑
9	地元産品であることを意識して買い物をしている	35.6%	↓
10	道内各地への鉄道や道路による交通の便がよいこと	34.4%	↓

昨年度より大幅に良くなった項目

- 「地域の産業を育成し、支援すること」 **45.3%** (36.9%増)
- 「さまざまなボランティア活動に参加すること」 **24.9%** (16.5%増)
- 「高度な医療を提供する地域の中核となる病院があること」 **29.2%** (11.8%増)

昨年度より大幅に悪くなった項目

- 「身近にある道路が整備されていること」 **23.3%** (27.0%減)
- 「快適な冬を過ごすために除雪マナーを守り、市民相互で協力すること」 **10.6%** (18.9%減)
- 「ごみを減らし、リサイクルすること」 **41.2%** (17.7%減)

留萌のまちづくりや 将来に対するご意見を 紹介します！

留萌に住みはじめて数年ですが、淋しい町という印象があります。数年後には、どうなっているのかと不安に思います。買い物するにしても、留萌では何もなくて、結局は旭川や札幌に行かなければならないので、不便だと思います。

市が管理する色々な滞納金をきちんと徴収してほしい。不平等をなくしてください。(市民税・市営住宅の家賃・保育料・水道料など)赤字を解消してからなんでも値上げしてくださいね。頑張ってください。

子供や孫達が地元に残って安心した生活ができるような街にしてください。

地元産品を意識して買い物する人が17.6%減の35.6%、意識しない人が6.0%減の27.1%となっており、地元産品への意識付けが弱まっている傾向が見られます。

また、留萌の自然がすばらしいと思う人が3.8%減の64.2%で、留萌の景観がすばらしいと思わない人が17.5%増の33.6%となっており、自然の素晴らしさとマチの景観へ不満を持つ人が増えている傾向が見られます。

地元産品への 意識付け弱まる傾向

健康管理に気をつけている人は30.3%減の55.8%と減少しており、健康ブームの一方で特に減少している傾向が見られます。高齢者や障がい者の方々が生きがいを持っていると感じている人は14.0%減の7.1%となっています。

留萌のまちが清潔・安全で暮らしやすいと感じている人は14.6%減の22.7%となっている。現在の暮らしに不安がある人は28.4%減の46.6%と減少しており、老後の暮らしに不安がある人は32.5%減の52.6%と、ともに低くなっています。

市民参加の市政を進めるために、毎年実施しています「市民アンケート」の平成22年度の調査結果がまとまりました。

市民の皆さんのふるさと「留萌」に対する想いや行政サービスに対する満足度・市の仕事の優先度をお聞きしました。主な項目についてご紹介します。



市では、平成19年度より「誇りと満足を目指すみなとまち留萌」をテーマに第5次留萌市総合計画を策定し、様々な施策に取り組んでおります。

この計画に基づき、市役所の仕事や市民の皆さんの暮らしにどんな成果や効果を出せたのかを判断し、これからの仕事の内容を見直すために、毎年アンケートを実施しています。このアンケートでは、市民の皆さんの行政サービスに対する満足度や市の仕事の優先度をお聞きし、これからの施策に活かし、安心、充実のまちづくりができるように、市政運営に努めていきます。

今後も、より多くのご意見をいただきたいと考えておりますので、市民の皆さんのご協力をお願いします。

平成22年度市民アンケート

- 調査対象 満16歳以上の留萌市民1,000人 (住民基本台帳から無作為抽出)
- 調査期間 平成22年5月12日(水)~28日(金)
- 調査方法 郵送による配布及び回収
- 調査内容 市民の満足度調査79問
市の仕事の優先度調査76問
- 回収件数 382件 (昨年度比34件減)
- 回収率 38.2% (昨年度比3.4%減)

市の仕事の優先度ランキング

順位	大まかな市の仕事	細かな市の仕事	優先度
1	安心できる地域医療の充実	地域医療の充実	54.1%
2	地域産業の育成と支援	雇用・労働の確保	52.5%
3	能率の良い市役所づくり	財政の健全化	51.7%
4	都市機能の充実	にぎわいのある中心市街地の再生	51.4%
5	安心できる地域医療の充実	信頼される医療サービスの提供	50.3%
6	市民生活の基盤づくり	効率的な除排雪	47.8%
7	地産地消と一次産業の推進	地場製品の消費拡大	45.9%
8	健康の維持と増進	予防や健康づくりの推進	44.8%
9	地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	43.9%
10	魅力の再発見と創造	新たな観光・イベントの創造	43.4%

平成22年度 市民アンケート

市民の皆さんに
市の仕事の優先度を
お聞きしました

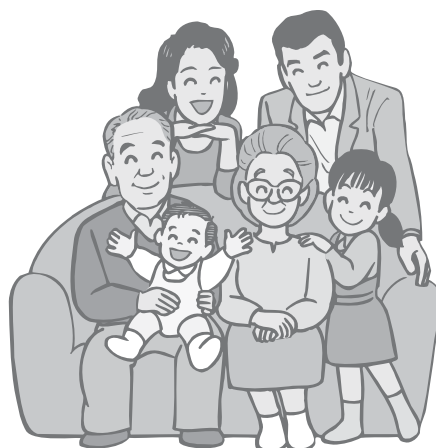
市民アンケートでは、満足度調査とともに、市の仕事を細かく76種類に分け、優先すると思う仕事に○を付けていただく「市の仕事の優先度調査」も行いました。

最も優先度が高いのは地域医療の充実

優先度が高かった上位5項目を見ると、「地域医療の充実」が54・1%、「雇用・労働の確保」が52・5%、「財政の健全化」が51・7%、「にぎわいのある中心市街地の再生」が51・4%、「信頼される医療サービスの提供」が

50・3%と50%を超えていました。

また、「大まかな市の仕事」の項目を見ても、「安心できる地域医療の充実」が2項目入っており、医療に対する優先度は高い傾向が見られます。



一方、優先度が低かった下位5項目を見ると、「河川・ダム整備の推進」が1・1%、「地籍調査の推進」が1・9%、「火葬場の維持管理」が2・5%、「し尿処理場の維持管理」が3・3%、「墓地の整備」が3・6%でした。これからも市民の皆さんとの対話を進め、ご意見をいただきながら市政に反映していききたいと考えております。

平成22年度市民アンケートについてのお問い合わせは

市・企画調整課

☎ 42・1809